

川崎市立井田病院からのお知らせ

第60号

井田山 ~いだやま~

基本理念「井田病院は、自治体病院として、市民から信頼され、市民が安心してかけられる病院づくりを目指します。」

発行責任者 田邊 雅史

編集 川崎市立井田病院 ホームページ・広報委員会

川崎市中原区井田2-27-1

電話 044-766-2188 (代)

ホームページ <http://www.city.kawasaki.jp/33/cmsfiles/contents/0000037/37855/ida/index.html>

川崎市立井田病院

新任副院長 挨拶

新副院長 小柳 貴裕

新副院長 掛札 敏裕



小柳 貴裕

(Takahiro Koyanagi)

本年4月付で川崎病院から7年ぶりに戻ってまいりました。前任地では整形外科部長として脊椎の手術に明け暮れ、常に5、6人の患者様の主治医を務めていました。病床に直に臨む事によって改善点を見つけることも重要であり、これまで通り立場許される範囲で続けたいと思っています。

当院では役職を拝命しましたが、医療安全、医療機器、食養等、多部門にまたがった管理を担当します。また国が進める高齢の方々の住み慣れた地域での自立生活の支援に当院も一端を担うべく、急性期のみならず需要の多い回復期にも少しずつウエイトを置いていき、リハビリ室の充実等、基本在宅復帰に向けての地域包括ケアシステムのよりよい構築をスタッフの協力を得てすすめていく所存です。

4月より新たに副院長として赴任しました掛札です。3月までは川崎市立川崎病院に21年間外科医として勤務していました。専門は血管外科ですが、一般消化器外科診療も行います。

井田病院の周辺は環境もよく、病院に隣接した「中原区市民健康の森」では蛍の鑑賞会も毎年開かれていると聞きました。病院もきれいでゆったりとした作りになっており、患者さんが心にゆとりを持って検査および治療を受けられると思います。

さて、今後の抱負ですが、病院理念にあります「信頼」と「安心」について、今まで地域の皆様と職員で築きあげてきたものを、さらにこつこつと積み上げていきたいと考えております。

どうか今後とも宜しくお願いいたします。



掛札 敏裕

(Toshihiro Kakefuda)

新任医師紹介

保坂 聖一

Seiichi Hosaka ～ 整形外科医長 ～



整形外科医長として着任しました保坂です。よろしくお願いいたします。
専門は骨・軟部腫瘍とがんの骨転移ですが、整形外科全般を扱います。
外来は水・木曜日の午前です。お気軽にご相談下さい。

～ 内科副医長 ～ *Hiroyuki Umino*

海野 寛之

4月から腎臓内科副医長として着任しました。初期研修は井田病院で行い、今年3月まで慶應義塾大学病院で腎臓内科医として従事しておりました。入院診療のほか、腎臓内科外来、内科初診外来を担当いたします。何卒よろしくお願いいたします。



新堀 萌香

Moeka Shinbori ～ 泌尿器科副医長 ～

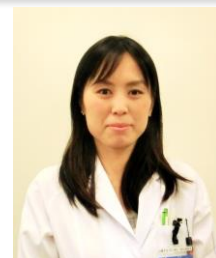


4月から泌尿器科副医長として着任しました。不慣れな部分もあるかと存じますが、井田病院の一員として精一杯頑張りますので、皆さまのお力添えのほど何卒よろしくお願いいたします。

～ 眼科副医長 ～ *Hitomi Kamogari*

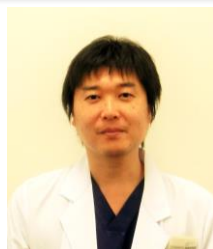
鴨狩 ひとみ

4月から眼科に着任しました。
眼科全般の一般診療と白内障手術を中心に行っております。
丁寧な診療を心がけております。よろしくお願いいたします。



木内 寛一

Hirokazu Kiuchi ～ 泌尿器科医師 ～



4月から泌尿器科に着任しました。以前は藤沢市内の病院に勤務しておりました。今後は井田病院の泌尿器分野で皆様のお役に立てるよう精進していく所存ですので、よろしくお願いいたします。

～ 皮膚科副医長 ～ *Misao Ryujin*

龍神 操

5月から皮膚科に着任しました。皮膚科一般や皮膚外科など、幅広く診療にあたらせて頂き、患者さんのニーズにお応えできる治療をご提供して参りたいと思います。皮膚症状につきまして、何かございましたらお気軽にご相談ください。よろしくお願いいたします。





初期研修医のご紹介と臨床研修教育への取組について



井田病院の中央廊下右手には、「当院が基幹型研修病院であること」「研修病院としての理念」の2枚のパネルが掲げられ、次のような内容になっています。

- 1 市民が安心して暮らせるように、プライマリ・ケアを学びます。
- 2 地域医療を担う医師として、人格の涵養に努め、全人的な医療を行います。
- 3 病と共に生きる患者さんや家族に寄り添い、チーム医療を実践します。



<水間さん、加藤さん、柵木さん、前田さん、松本さん、瀬野さん>

井田病院は自治体病院であり、地域医療を担える医師を育成したいという願いからこの理念をつくりました。今年も、当院採用の瀬野光蔵先生・前田悠太郎先生・松本健司先生・水間毅先生その他、慶應義塾大学初期臨床研修プログラムの地域-大学循環コースから加藤駿平先生・柵木晴妃先生がいらっしや、計6名で研修を開始しました。先生方は皆優しく真面目なお人柄で、良い医師になられると思います。

井田病院は基幹型研修病院として認定されていますが、臨床研修教育の質について11月に卒後臨床研修評価機構による第三者評価を受けることになりました。これにより、更に充実した研修を行ってまいりたいと思っております。

研修中は病棟や救急外来で地域の皆様を診療いたしますが、必ず上級医の指導のもとで診療することになっていますので、皆さまのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

文責：教育指導部長 麻羅美香



食中毒に注意しましょう!!



これからの時期、徐々に気温が上がり、高温多湿となります。そうすると食中毒が増加してきます。特に夏季は細菌性の食中毒が多く発生するので注意が必要です。



～以下の点に注意し、食中毒対策を行いましょ～

<主な原因菌>

- ◆ カンピロバクター . . . **生や加熱不足のお肉**によるもの
- ◆ 黄色ぶどう球菌 . . . **素手で握ったおにぎりの室温放置**によるもの
- ◆ 腸管出血性大腸菌 . . . **生や加熱不足のお肉、殺菌不十分な生野菜**などによるもの



～食中毒予防の3原則～

1 食中毒菌をつけない

- ・とにかく手洗い！調理の前後、魚・肉・卵に触れた後、外出やトイレの後には特に念入りに洗いましょう
- ・肉料理や魚料理に使用した箸はその他に使用する箸と別にしましょう



2 食中毒菌をふやさない

- ・料理は常温で放置せず、調理後2時間以内に食べるのが基本
- ・料理を保存する場合は冷蔵または冷凍しましょう
- ・冷凍した食品を常温で解凍しない



3 食中毒菌をやっつける

- ・食品は中心部までしっかり加熱する
- ・使用した調理器具もしっかり洗い、乾燥させましょう

文責：感染対策室 感染管理認定看護師 井原正人



立体駐車場の利用の開始・ 正面玄関前ロータリー工事のお知らせ



平成29年7月18日（火）午前7時から、現在工事中の立体駐車場の利用を開始し、従来の平面駐車場を閉鎖することとなりましたので、お知らせいたします。

また、正面玄関前ロータリーについても、整備工事のため、同日から9月下旬まで閉鎖する予定です。

＜皆さまへのお願い＞

工事に伴い9月下旬まで車寄せ、タクシー乗り場が立体駐車場1階に移動します。ご迷惑をおかけしますが、ご協力のほどよろしくお願ひします。



i 立体駐車場は今後有料化する予定です。（時期未定）

駐車場利用に関する詳しい情報は、院内で掲示されるポスターや配布されるチラシ及び井田病院ホームページ「交通案内」をご覧ください。



井田病院 交通案内



検診のご案内

井田病院では、人間ドック、公的がん検診、特定健診など各種検診（健診）を実施しています。詳しくは直接お問い合わせください。

電話 044-766-2188（代表）

時間 13:00～16:00

▼ 平日忙しい方におすすめの「土曜日検診（がん検診事業）」

効率的な受診が可能となるよう「胃がん検診（上部内視鏡検査）」、「大腸がん検診」、「肺がん検診」をセットにした「土曜日検診（がん検診事業）」を毎月第3土曜日に実施しています。

がんは早期発見、早期治療が肝心です！
がん検診を受けましょう！

